# キャリア教育を支援する人材と学校や外部機関等との関係図

**キャリア・コンサルタント**　厚労省

・官民による養成推進（平成14年～）、平成21年度末で6.2万人養成
・キャリア・コンサルタント養成・試験機関は10団体以上
・平成18年度調査によれば、有資格者のうち教員は4．5%
・キャリア・コンサルタント等を対象としたキャリア教育専門人材育成事業（平成22年度～）

連携

**任意団体・民間等の動き**
（例）　・キャリアカウンセラー
（日本キャリア教育学会）　など

**ハローワーク**
・キャリア探索プログラムの実施
・ジュニアインターンシップの実施　等

連携

相談・支援

相談・支援

連携

**キャリア教育コーディネーター**　経産省

平成23年～　スキル認定開始

コーディネーターの育成・評価手法を開発（平成22年度まで）。平成23年度から全国のコーディネーター組織を束ねた「協議会」がコーディネーターの育成と認定制度を開始。

連携

連携

連携

連携

**外部機関等**

様々な事業所や、社会人、職業人など

**小学校**

**中学校**

**高等学校　等**

**都道府県・市区町村等教育委員会**

**任意団体・民間等の動き**
（例）　・学校支援地域本部
・東京学芸大こども未来クラブ
（6大学連携教育支援人材育成事業）
・キャリア教育プログラム開発推進コンソーシアム
（株式会社キャリアリンク）
・学校と企業で作る未来教室
（非特定営利活動法人おやじ日本）
・商工会議所や商工会、青年会議所、
ライオンズクラブ、ロータリークラブ、PTA団体、など

地方自治体や教育委員会が設置する
**キャリア教育連絡協議会　等**
職場体験やインターンシップ等の推進

連携

連携